

# チューニング歴史学（次世代歴史教育研究会） の取組・今後の計画

竹中亨

大学改革支援・学位授与機構

# 歴史学におけるチューニングの必要性

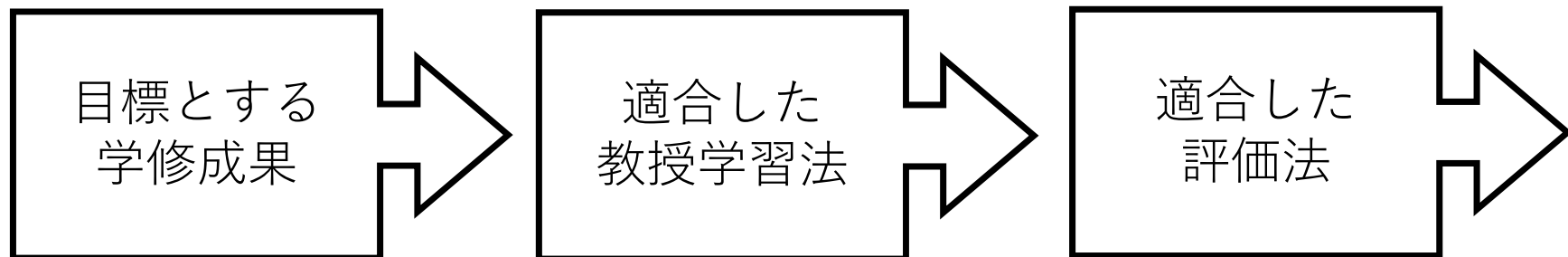
昨今の歴史教育論議の問題点：

インプット志向＝教育者中心

「どんな教科書を作るか？」という関心

学習者中心の観点の重要性

コンピテンス＝学修成果を軸とした科目・課程の組み替え



# 次世代歴史教育研究会のこれまでの活動

第1回研究会（キックオフミーティング）開催（2016年8月）

哲学教育研究会と共催

人文学におけるチューニングの可能性

第2回研究会（2017年3月）

臨時研究会（アクティブ・ラーニングの可能性）（2017年8月）

第3回研究会（2017年9月）

授業実践の報告と討論

# 次世代歴史教育研究会の活動計画

当面の目標：

大学歴史教育のためのハンドブック作成

- ・ コンピテンス = 学修成果に基づく科目設計
- ・ 適合的な教授学習法・評価法の案出
- ・ 教養教育～専門教育

種々の型（対象、性格等）の歴史科目を例示